

F中学校に勤めていた時は多くの史跡散策、自然散策をしました。舟形町には気になる史跡がありました。ひとつは縄文のビーナスこと国宝八頭身土偶が出土した西の前遺跡そして室町後期に城があった町の文化財 猿羽根楯です。西の前遺跡が発見され、発掘されている時期私はもう社会科教員でした。発掘に参加したり、発掘見学に行ったりしていたので、この土偶の出土は衝撃がありました。そして猿羽根楯は私の祖先の城です。

F中学校勤務時にその二つを含め、さらに歴史や動植物のデータを統合したデータベースアプリと猿羽根楯落城の史実などを制作しました。そのことについて提示したいと思います。まずは西の前遺跡についてです。自分が発掘の際に調べたものでもあり、思い入れが深かったです。八頭身土偶について調べ、3Dでウォークスルーできる機能を制作しました。さらに3Dモデルを用いて八頭身土偶が登場する「八百万」というアニメを制作しました。後日ネットで活用できるRPGにも西の前遺跡のステージを組み込みました。

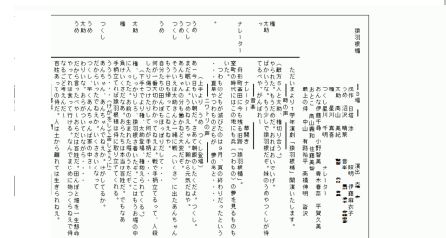
この時期猿羽根楯を良く調べました。祖先の地でしたので何度も調べ、3Dとして実測し記録に基づいて再現しました。さらに猿羽根楯は落城の史実をアニメにしました。

近年はネットで活用できる事が重要になっています。ネットで活用できるRPGにも猿羽根楯が登場させています。

F中の社会科授業で学習に取り入れたところ生徒たちが関心を示しました。有志を募って文化祭で猿羽根の演劇をすることにしました。そこで調べたことを生かして脚本を書き演劇を

舟形町の自然・歴史・文化を 収めたアプリやアニメ群

- ・西の前遺跡 猿羽根楯の再現 3D
- ・町に生息する植物・虫・両生類
全てのデータベース
- ・町の史実を3Dアニメで再現
- ・ネットで活用できるRPG



しました。脚本が残っています。

そのほか町の文化や動植物のデータベースや町の題材で遊ぶゲームなどをちりばめ学習に生かせるアプリとしています。

この地域のデータベースとして一人でも多くの人に使ってもらいたいと思っています。

END

発掘にも参加した西の前遺跡 3Dウォークスルー

